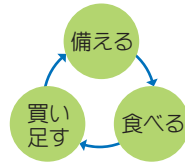


## 日ごろからの備え

### 家庭内備蓄・持ち出し品を準備しよう

#### いざという時の、家庭内備蓄を！

- \*最低でも3日分、できれば7日分
- \*飲料水は、1人1日3リットルが目安
- \*ローリングストック法を活用しましょう！



ローリングストック法：備蓄食品を定期的に消費し、食べた分だけ買い足す方法。食べながら備蓄するので、賞味期限の短い食品も扱えるように。

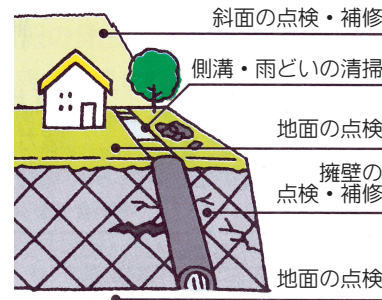
#### 非常持ち出し品を用意しておきましょう！

- \*1人ひとつ、両手があくリュックサックに
- \*持ち出し品には優先順位をつけて、持ち出せる量に
- \*「チェックリスト」を活用し、定期的に点検を！



### 家庭内防災に取り組もう

- 宅地を点検し、側溝の清掃など、できることから改善していきましょう！



上記点検で大きな変化が見られる場合や、宅地の状況に不安がある場合などは、下記連絡先まで。

中部建設事務所 TEL : 511-0515  
建設局防災部防災課宅地審査係 TEL : 322-5414

### 地域のコミュニケーションを充実させよう

- 防災訓練などに、積極的に参加しましょう！
- あいさつをしたり、地域活動に参加するなど、日ごろから助け合える関係を築きましょう！

#### 緊急避難時は！

- 飲料水  常備薬  携帯電話  食料  現金

#### 日ごろから備えましょう！避難時の持ち出し品（上記に加えて）

- 携帯ラジオ  懐中電灯（ヘッドライトがおすすめ）  電池
- ビニール袋  歯ブラシ  軍手  タオル
- ティッシュ  雨具  防寒具  衣類
- 毛布・寝袋  携帯の充電器
- 貴重品（印鑑・通帳・健康保険証・免許証など）
- その他必要なもの



\*土砂災害のおそれの情報をキャッチした時は、おとなり同士で声をかけ合いましょう！

\*避難する際は、最小限の必要な携帯品は持って避難しましょう！

### 里山地区防災福祉コミュニティからのメッセージ

- \*里山地区防災福祉コミュニティでは“みんなで知っておきたい”を合言葉に、さまざまな防災活動に取り組んでおり、この「土砂災害避難マップ」もその一環として作成しました。
- \*みなさんもこの機に「自分でできること、しなければならないこと」を見つけましょう！
- \*また、年に1回、地域をあげた「防災訓練」も実施しています。具体的な日時についてはお知らせしますので、ふるってご参加ください。お待ちしております！



このパンフレットは、里山地区防災福祉コミュニティが、土砂災害の発生が予想される場合に地区のみなさんの避難のタイミングやルート、日ごろの心構えなどをまとめたものです。

### 土砂災害の種類とその前兆現象

土砂災害が発生するおそれのある区域を、土砂災害防止法にもとづいて、**土砂災害警戒区域=イエローゾーン**として指定しています。

里山地区の情報は、付属の地図で確認することができます。一度、ご覧ください！

がけくずれ	土石流	地すべり
<p>大雨や地震などの影響で、斜面が急激にくずれ落ちる災害</p>	<p>大量の砂と水が細い川から流れ出し、建物や道路を押し流す災害</p>	<p>地下水などの影響で、斜面が広い範囲にわたってゆっくりすべり落ちる災害</p>
前兆現象にはこのようなことがあります		
<p>がけに割れ目が見える</p>	<p>山鳴りが聞こえる</p>	<p>細い川や井戸の水がにごる</p>
<p>がけから水がふきだす</p>	<p>急に川がにごり流木が混ざりだす</p>	<p>斜面や地面にひび割れができる</p>
<p>がけから小石がパラパラ落ちる</p>	<p>雨続きなのに川の水位が下がる</p>	<p>斜面から水がふきだす</p>

### 里山地区防災福祉コミュニティ